



「箱根路 50 メートルを駆け抜ける 仲間への感謝を胸に」

校長 藤田 賢一郎

いよいよ3年生は卒業、1・2年生は進級に向けた大切な時期を迎えます。

3学期始業式で、次のように語りかけました。

1月2・3日、第99回東京箱根間往復大学駅伝が行われました。今年は、往路を制した駒沢大学が復路は1度もトップを譲らず、2年ぶり8度目の総合優勝。出雲、全日本につづく学生駅伝3冠を達成しました。毎年、たくさんの感動を呼ぶ箱根駅伝ですが、私が最も感銘を受けたエピソードを、皆さんに紹介します。

エピソードにタイトルをつけるとすれば、「箱根路 50 メートルを駆け抜ける 仲間への感謝を胸に」でしょうか。駅伝競技でたった 50 メートル?と不思議に思いましたか?私が感動したのは、総合優勝連覇を狙っていた青山学院大学の宮坂大器主将が駆け抜けた 50 メートルです。宮坂主将は、1万メートルを29分台で走り、昨年11月の全日本大学駅伝ではアンカーを担った素晴らしいランナーです。

しかし、駅伝の名門青山学院大には、同じくらい凄いランナーがたくさんいます。宮坂主将は4年間、一度も箱根駅伝の登録メンバーに入ることができませんでした。箱根駅伝を選手として走ることなく、三月に卒業を迎えます。2004年に原監督が就任して以来、青山学院大の駅伝部主将で登録メンバーとならなかったのは、宮坂主将が初めてだそうです。

しかし、宮坂主将は、へこたれたり投げやりになったりすることなく、懸命に前を向き、大学生生活最後の箱根駅伝では、給水係としてチームを支えました。箱根駅伝には、1区と6区を除く8つの区間にそれぞれ2か所の給水ポイントがあり、大会主催者が用意した水やスポーツドリンクを、給水係が選手に手渡します。50メートルは、手渡すまで給水係が選手と並んで走る距離です。宮坂主将は、9区の給水ポイントからの50メートルを、同級生の岸本大紀選手と併走し、精一杯の笑顔で水を手渡し、励ましの言葉を贈ったのです。並走とはいえ、箱根路を見事に駆け抜け

た、感動の場面でした。宮坂選手の思いを事前に知っていた私は、深い感銘を受けました。

大会直前のインタビューで、宮坂主将は、「ここまで一緒にやってこられた仲間へ感謝している。(箱根駅伝)当日はサポートに回って優勝に貢献したい」と話しています。4年間登録メンバーから外れた悔しさ、主将としての無念さもあったでしょうに、仲間への感謝とチーム貢献への願いを口にしたのです。そして、「(水を手渡す同級生の)岸本にパワーを送りたい。僕は、これまでの箱根駅伝では付き添い係だったので、給水係としてでも箱根駅伝を走れることはうれしい」と、笑顔で話していました。

箱根駅伝は極めて過酷です。選手だけではなく、監督、コーチ、マネージャーらチーム全員が一丸となって過酷な箱根路に挑みます。給水係は、各チームで延べ16人、計336人もいます。その336人は、チームに貢献しようと必死に50メートルだけ箱根路を駆け抜けるのです。私には「たった50メートル」とは思えません。苦楽を共にしてきたチームへの熱い思いがこもった、かけがえのない、唯一無二の50メートルだと思います。だからこそ、50メートルに様々なドラマがあります

そして、こんな感動のエピソードが生まれるのも、駅伝がチームで挑む競技だからです。

学級、学年、学校も、一つのチームです。3学期は3月6日の卒業式まで、登校する日は39日しかありません。この残り僅かな日々で、チーム3年生68名は、どんなタスキを後輩に受け渡してくれるのでしょうか。

3年生が一層輝かせた板倉中伝統のタスキを、1・2年生チームが感謝と誇りに満ちた気持ちで引き継ぐであろう39日間の中で、たくさんの感動を呼ぶエピソードが生まれることを、私は楽しみにしています。

保護者・地域の皆様からも、有終の美を飾る3年生、タスキを引き継ぐ1・2年生に、ご支援をお願いします。

《 12月～1月のおもな出来事 》

絆タイム…学年を超えて絆を結ぼう…

12月23日(金)、終業式の後、通知表を受け取り、2学期最後のおいしい給食を食べ終えた生徒たちをまっていたのは、楽しい「絆タイム」でした。全校生徒が縦割りで班を作り、学年を超えて協力し合い、5つのエリアを回ってゲームを楽しみました。



企画・運営は総務のみなさん。それぞれのゲームの司会も上手でした。



<エリアA> クイズ

第1問

クリスマスは何の日？
画面に映し出された問題を真剣に考える生徒たち。



<エリアB> シャッフル・ワード

カードを並べ替えて、単語を作るゲーム。バラバラのカードを一目見てすぐに単語を思いつく強者も。



<エリアC>

カードめくり

カードをめくって、自分のチームの色を多く表に出した方の勝ち。みんな必死でパタパタしました。



<エリアD>

福笑い

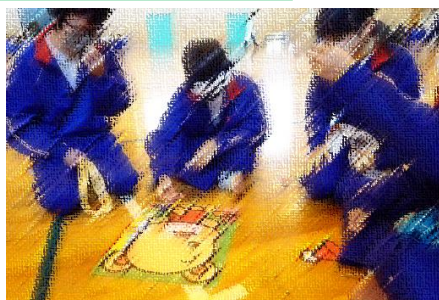
伝統的な正月の遊びにチャレンジしました。意外とかわいい顔になった？



<エリアE>

ジェスチャーゲーム

リーダーたちのジェスチャーを見て、答えを当てるゲーム。お題を見てすぐにジェスチャーを始めるリーダーたち。表現力のすばらしさに感動しました。



絆タイム …生徒の感想…



1-2 KR

今回で2度目となる絆タイムで、私は同じチームの人たちと協力して、楽しい時間を過ごすことが出来ました。来年度から私も企画を考える側になるので、先輩方を見習い、有意義な時間を過ごせるように頑張りたいです。

2-1 YT

一年生や三年生と協力して絆を深めることができました。エリアAのクイズの問題がよく練られていて楽しめました。

三年生はもう卒業が近いので、一緒にいい思い出を作ることができてよかったです。



3-2 MH

私がこの絆タイムで感じたことは仲間の大切さです。なぜ、そう思うかという、仲間ができたからです。わたしもいつか社会へ旅立つときがきます。しかし、どうしても一人では乗り越えられないときがくると思います。そのときに頼れるのは仲間の存在です。そういう仲間との大切さを教えてくれた良い時間だったと思います。



校内書初大会 1年 輝く未来 2年 温故知新 3年 初志貫徹

冬休みの宿題となっていた書初を廊下に掲示しました。どの生徒も伸びやかな堂々とした筆遣いで、素晴らしい作品となりました。

☆☆☆ 金賞 ☆☆☆

1-1 KH SA

1-2 AS KK

2-1 KH 2-2 SR

3-1 KM TH 3-2 KN



第55回 全国手紙作文コンクール 入賞

絵手紙の部 中学生部門
審査員特別賞 1-1 YM

全部門で9万通をこえる応募があったコンクールです。絵手紙の部、中学生部門には約7,600通の応募がありました。普段の生活の中から、心に残る思い出をこのような形で残せるのはとても素敵ですね。



去年、家族で水族館に行ったときの楽しかった思い出を絵手紙にしました。賞をいただくことができてうれしかったです。

YM

保健体育の授業 ～ダンスの講師をお招きしました！～



上越市在住のプロのダンスインストラクターである渡邊翔太さんをお招きして、1・2年生の保健体育の授業を行いました。1年生のOTさんは、「テンポよくリズムカルに歌に合わせるようにすることを意識して、上手くなっていきたいです。ダラダラした動きではなく、キリっとした動きでダンスしていきたいです。」と抱負を語ってくれました。

冬期間の生徒の送迎について

現在、学校の周辺に積雪がほとんどない状態ですが、冬の間生徒が安全に登下校できるよう、下記のように登下校の送迎ルールを設定しております。保護者の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。また、送迎されるご家族の皆様全員にご周知ください。

- 1 送迎の際の玄関前までの乗り入れ、中学校前の道路、交差点での乗り降りをご遠慮ください。
- 2 お子様の送迎のための駐停車は改善センター（トレーニングセンター）前駐車場等をご利用ください。
- 3 改善センターの駐停車については混雑を避けるため、周辺地図のように送迎の車の動線を一方通行にしたいと思います。
- 4 生徒の安全確保のため、校舎周辺及び駐車場での十分な安全運転をお願いいたします。

○ 冬期間の生徒の送迎の経路と乗降場所について 以下の地図を参考に、送迎時の交通安全にご協力ください。



2月～3月のおもな予定

※ 予定は変更することがあります。あらかじめご了承ください。

2月 1日	(水)	2年生 学年PTA
7日	(火)	新入生説明会
8日	(水)	いなほタイム
9日	(木)	1・2年生定期テスト前 部活動停止 スクールカウンセラー来校日
14日	(火)	1・2年生定期テスト前 質問教室
16日	(木)	1・2年生 第3回定期テスト(~17日まで)
17日	(金)	公立一般入試 願書出願(~21日まで)
21日	(火)	第3回 学校運営協議会
22日	(水)	3年生 クリーン活動
24日	(金)	全校朝会 三送会
27日	(月)	公立一般入試 志願変更手続き開始(~3月1日まで)
28日	(火)	2年生 実力テスト 1・2年生 いなほタイム